

株式会社三ツ矢

<http://www.mitsuyanet.co.jp/>

めっき業界で初めてMFCAを導入し、改善活動を徹底



本社ビル外観

- 事業内容:めっき加工業
- 代表者:代表取締役社長 草間 誠一郎 氏
- 本社所在地:東京都品川区西五反田3-8-11
- 創立年:1931年
- 従業員数:300名
- 認証レベル:エコステージ2(2008年3月、4月取得)
※3月米沢工場、4月五反田工場

主な環境活動項目

- (1) 省エネルギーの推進
- (2) 省資源の推進
- (3) 化学物質の管理
- (4) 廃棄物の発生抑制及び再資源化
- (5) 企業市民としての社会貢献

背景・課題

コストダウンを目指し、業界初のMFCAを導入

三ツ矢様は、各種電子・電気部品・自動車部品の高品質なめっき加工を手掛ける、めっき加工業界のパイオニアです。三ツ矢の名前の由来(「今後の計画」参照)と「和敬」を行動規範として、創造力豊かで社会から必要とされる企業を目指し、企業活動を行っています。工場は五反田、八王子、甲府、米沢の4拠点。めっき加工で重要な環境保全に積極的に取り組み、五反田と米沢の工場でエコステージ2を取得。さらなるコストダウンを目指し、従来とは異なる視点で「負の製品の見える化」を果たせるマテリアルフローコスト会計(MFCA)に着目、めっき業界で初めて導入しました。



めっき加工製品例

活動内容

不適合製品の削減と、金回収装置で省資源化

- (1)省エネルギーの推進・・・蒸気管の保温・トプラランナーの設備への更新・エネルギー源の変更(ガス→電気)等を実施。
- (2)省資源の推進 (4)廃棄物の発生抑制及び再資源化・・・品質方針「不適合製品の削減」と連動させた活動・貴金属回収(金:電解回収・イオン交換)・鍍金汚泥有価売却・機密文書のリサイクルを実施。
- (3)化学物質の管理・・・RoHS物質管理(識別)・SDS等の定期的な入手・薬液流出時の緊急対応訓練を実施。
- (5)企業市民としての社会貢献・・・小学生の工場見学の受け入れ、高校・大学のインターンシップの受け入れなどを実施。



金回収装置

効果

MFCA導入、BCP構築と...EQCDSの改善が進む

MFCAは、2つのメインラインの「金めっき」と「ニッケルめっき」を対象に導入・検証を行い、徹底的に分析。その結果、「金めっき」では、お客さまの要求以上の「めっき膜厚」が予想以上の金額とわかり、日々技術研究を行っています。「ニッケルめっき」では、加工費などの人件費を「見える化」し、各部署における改善活動が進みました。またEQCDS活動では、5S活動・トレーサビリティ管理などを行い、改善が進んでいます。全社レベルのBCPと、工場ごとの特性に合わせたBCPを策定。全社年1回、工場は年2回のBCP訓練を実施しています。



緊急事態に備えた防毒マスク着用訓練

今後の計画

経営理念である「和敬」とは、お互いの人格を認め、尊敬あい、衆知を集め、協力しあい働きやすい職場を作ること。この理念と社訓「Excellent Qualityより良く・Quickly Deliveryより早く・Low Costより安く」に表した製造業の永遠の課題を、「3本の矢」にたとえて社名の「三ツ矢」としました。これらを解決すべく、改善に日々取り組んでいます。

担当評価員からのメッセージ

同社では、全社レベルに加え、各工場それぞれで最適なマネジメントシステムが構築されています。また、システム5Sと呼ぶ工場間同士の5S巡回も1回/4月に実施されています。このようにきめ細やかなシステムが環境、品質、安全、そして緊急事態対応、BCPに関して、幅広く構築・展開されています。